



発行 秋田県立横手高校同窓会 関西美入野会
(事務局: kansai.miirino@gmail.com)



明けましておめでとうございます

年頭にあたって

関西美入野会会員の皆様 新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大からほぼ2年。この間、私達の活動は大きな制約を受けてきましたが、貴会が実施してきた修学旅行生への激励・歓待には、「正に、貴会ならではの取り組みだなあ〜!」と深く感銘を受けています。

本会も、お陰さまでようやく財政基盤が整いつつありますので、このような取り組み・活動に対して支援すべく準備を進めてまいります。結果、各地の美入野会・各支部・本会が一体となった活動が展開されることを願っております。

結びに、新しい年がより佳い年でありますよう祈念申し上げます、年頭のあいさつとさせていただきます。

美入野会会長 佐藤 良吉(65期)

新年のご挨拶にかえて

令和3年度総会決定に基づき、歴代の先達から、関西美入野会会長のバトンを受け継ぎました。

裏山を離れて関西で歩む私達の楽しい集いの場であること、母校と若き後輩たちへの応援の集いであること、この二点を両輪として、微塵を集め、豊かに歩みたく思います。

さて関西美入野会は、本部美入野会からの依頼により、この度支部としての登録を行いました。関西美入野会は、今後とも、かつて裏山に集った全国の同窓の方々を思いをつににして、母校の発展と若き在校生の方々へ、そして私たち自身の明日へ、声高らかにエールを送ります。新年に向かい、就任のご挨拶にかえて。

関西美入野会会長 石田 信義(63期)

関西美入野会 正式に支部登録

関西美入野会は令和3年9月、美入野会本部（横手市）に正式に支部申請を行い、登録されました。美入野会本部は従来、卒業時に一括して納付する会費によって運営されてきましたが、財政改善のために令和元年、会則を変更して年会費による運営に移行しました。このため、関西美入野会会員の皆さまは、関西と本部の両方から納付書が届くこととなり、困惑を呼ぶこととなっていました。支部登録はこの問題を解決するための第一歩となるものです。今後も誠実な関係構築に尽力し、会員の皆さまにとって実りある決着を図って参ります。

今後は意思決定機構と分担金制度整備が課題に

令和2年、3年と2年連続でコロナ禍の為、会としての活動が殆ど出来ず、大変残念な2年間でした。今年こそは、総会、いもの子会、修学旅行生激励等通常の年の様なイベントを実施出来る事を切に望みます。

さて、令和2年に美入野会本部より、全国の横手高校卒業生に対し、年会費納入の依頼があり、同時に関西美入野会などの地方の美入野会活動団体に対し、支部としての申請をする様要請がありました。この

背景には、美入野会本部の財政の悪化問題がありました。

関西美入野会として、何度も議論を重ね、本部の意向にも配慮した結果、支部登録申請する事とし、昨年9月申請書を提出しました。今後は、本部、支部間の意思決定機構の整備と支部への分担金をどうするかが課題となって来ます。何れにせよ、皆様が納得の行く、良い方向に向かう様努力致しますので、皆様のご支援、ご協力をお願いします。

関西美入野会幹事長
柴田 拓（73期）



新校舎改築工事始まる

母校で令和3年10月、およそ50年ぶりとなる大がかりな校舎改築工事が始まりました。

これまでの校舎は昭和47年（1972年）に落成したものです。今回の改築では、現在のグラウンドの位置に管理棟と教室が一体となった管理校舎棟を建て、その後、現在の校舎を取り壊して体育館などの施設を建設していきます。管理校舎棟の完成は令和4年2学期、全体完成は令和7年の予定です。（1面の写真は全体完成予想図。左上は管理校舎棟、左下は体育館）

お詫び：前号の号数を「10号」とすべきところ、「9号」と誤って表記していました。お詫びして訂正します。

弁護士 佐渡 春樹

（横手高校65期 昭和44年卒）

相続・離婚・交通事故・過払い
債権回収・不動産 等々

◆お気軽にご相談下さい（要予約）
初回相談料は無料とさせていただきます！！

<京都事務所>
京都市中京区新堀木町通竹屋町上ル
☎075-212-2405（代表）
<亀岡事務所>
亀岡市安町釜ヶ前50番地1木村ビル3階

学校法人 紫明学園 近畿予備校

（1949年開校）

理事長 蛭川 親靖

〒602-8790 京都市上京区
烏丸通今出川下る梅屋町475

TEL 075-441-6681

FAX 075-451-8936

<http://www.simei-gakuen.ac.jp>

学び舎 石田塾

子どもたちの学びを支援し
地域の方々と共に 文化の継承と
次世代の育成を目指す学びの場です。

京都市中央区西ノ京南聖町21
市バス：千本三条朱雀立命館前
京都三条会商店街西口からすぐ

塾長 石田 信義

（横手高校63期 昭和42年卒）

<http://ishidajuku.main.jp>

Email: ishida-shan@h3.dion.ne.jp